三善会四季報
はるか
2024. 秋号 No.151

花のように
優しい笑顔で
こんにちは

三善会グループ
〒795-0046　大洲市春賀甲1688番地
TEL (0893) 26-1216　FAX (0893) 26-1217

- 障害者支援施設　大洲ホーム
- 大洲・八幡浜市障害者相談支援事業
- デイサービスセンター　春賀
- 在宅介護支援センター　春賀
- 居宅介護支援事業
- 訪問ケアステーション　春賀
- グループホームはるか
- 介護タクシー　春賀
- グループホーム春の風
- 特別養護老人ホームぎおん

粟津婦人会

ニコニコタイムに参加して

粟津婦人会　野間眞由美

8月28日（水）私達婦人会員7名がお手伝いさせて頂きました。初めて参加する人もいて、不安だと口々に云っていましたが、皆さんの笑顔に助けられドリンクを準備する人、お盆にケーキと飲み物をセットする人、運ぶ人とスムーズに流れ楽しくさせて頂きました。皆さんの美味しそうに食べられてるお顔に励まされました。

アッという間に1時間は経ち入室した時の緊張した顔はほころび、笑顔で大洲ホームを後にして帰路に着きました。

障害者支援施設　大洲ホーム便り

ホームページ　http://www.ecomnet.or.jp/~ohzuhome/
メールアドレス　ohzuhome@ecomnet.or.jp

追悼

「今と云う時　ここと云う場所に　全力を打ち込め」を座右の銘とし、昭和、平成そして令和を生きぬいてきた渦尻眞二郎氏（社会福祉法人三善会　創業者）が去る7月27日、永眠しました。（享年92歳）

省みますと、彼の人生は仕事一筋だったように思います。大学を卒業後、伊予銀行に入店し35年間勤務。58歳の時に社会福祉法人　三善会を設立し、33年間、法人の発展に寄与してきました。福祉との出会いは、彼が40歳を過ぎたときに、松山市にある特別養護老人ホーム　五明苑の建設に携わったのがきっかけでした。第2の人生は「これだ」と覚悟を決めたそうです。しかしながら、法人認可はそう簡単ではなく、法人認可までに補助金申請、農地転用、地域の承諾等の煩雑な手続きに難渋し、5年の歳月を要し、社会福祉法人　三善会を設立しました。翌年、工事にかかると今度は湾岸戦争の勃発でオイルショックが起こり、建設資材が急騰したために建設を断念すべきかどうかの苦渋の決断に迫られましたが、やっとの思いで大洲ホームの完成にこぎつけました。開設以降は、妻と二人三脚で、施設の切り盛りをし、節目節目の年に愛媛放送奨励賞、愛媛新聞賞等を戴き、軌道に乗ってきました。その間、平成8年にはデイサービスセンター春賀そして在宅介護支援センターを開設。平成12年には訪問介護事業所を立ち上げ在宅福祉サービスも充実させました。平成16年にはグループホームはるかの整備を行いましたが、これを最後に第一線から身を引き、顧問という立場から、三善会を支えてくださいました。

彼からは、本当に様々なことを教えていただきましたが、決めたことは何があってもやり抜く姿勢には本当に頭が下がる思いでした。残された職員一同は、彼の想いを引き継ぎ、三善会を継続していきます。どうか安らかにお眠りください。

理事長　渦尻敬治郎

利用者作品集

大洲ホーム文芸

俳句教室は、清水先生のご指導で開催されています。今回は、初夏から初秋にかけての作品を掲載しました。

清水先生の俳句教室

◎今回の花丸作品

◎ただいまの後は大の字盆の家　平高浩二

盆踊り皆揃って手足振る　角石きぬよ

桃や一つ二つ三つ一つ足らん　高田栄作

秋祭りお神輿担ぎわいわいと　渡辺麻矢

天高し空広々ととんび舞う　泉美代子

夜どかし父の優しさ思い出す　池田恵美

蟋蟀の鳴き声響き楽しそう　天目幸寿

家族の日交流会

自治会ひじかわ会長　坂 口 雄 二

６月の家族の日は、家族・利用者・職員の交流会として数年ぶりのミニ運動会を行ないました。

準備体操を兼ねた「ジャンボリミッキー」は出勤職員と利用者さんが約２ヶ月間特訓をして披露しました。

他にも「玉入れ」「そろりとまいろ」「見合って見合って」の３種目をグループ対抗戦で白熱した戦いをくりひろげました。

大笑いをしながらも、勝利のために全力を尽くしている姿が多く見られ、楽しいひとときを過ごせました。

ミュージカル観劇

利用者　泉　美代子

音楽活動でお世話になった浜辺先生よりお誘いを受け、八幡浜ミュージカル劇団の「二宮忠八　希望の翼」

「歓声がこだまする学校～松村正恒物語～」の２本立てを観劇しに、利用者３名、職員３名で行かせて頂きました。

初めてのミュージカルに感激し、途中涙ぐみながら舞台を楽しむことができました。

私達の日常ではなかなか味わう事のできない感動と体験ができました。

また機会があれば､ぜひ観劇したいです。

ミュージカル観劇

新職員紹介

大洲ホーム　調理員
上田　輝
一日でも仕事に慣れるように頑張ります。

大洲ホーム　調理員
池田あゆ美
スムーズに配膳！！良い食事が提供できるように頑張ります。

大洲ホーム　調理員
猪　香波
明るく元気により良い食事が作れるよう頑張ります。

大洲ホーム　看護師
山本さゆり
皆様といっしょに､笑顔で過ごしたいなと思います。

大洲ホーム　看護師
石田和子
自分らしく､一生懸命頑張りたいのでよろしくお願いします。

矢野光恵
10月１日より､障がい相談支援専門員として着任致しました。障がい者分野は初めてなので『日々精進』頑張ります。

クリーン活動

大洲東中学校3年　谷　渕　吏　凰

7月16日、僕たち大洲東中生16名で、大洲ホームへクリーン活動に行きました。雨の中、建物内部の窓拭きや、中庭の草引きをしました。まず、窓に窓拭き用の洗剤をかけて、雑巾で拭きました。予想以上にきれいになって、とても驚きました。中庭の草は少ししかなかったけれど、みんなで協力して、ほとんどひくことができてよかったです。

作業が終わり、利用者の代表の方から、お礼を言っていただき、たいへんうれしかったです。今後も、大洲ホームさんと交流する機会があれば、積極的に参加したいです。

盆帰省同行支援

生活支援員　長　壁　　新

利用者様が亡き祖母の送り火に参加の為、6年ぶりに帰省され、その同行支援を行ないました。

利用者様も久しぶりの我家で家族や親族との再会に話がはずんでとても楽しそうでした。

昔を懐かしむように、自分の部屋にあるドラムセットを叩き楽しまれているのが印象的でした。

盆帰省ご先祖達の生き証し

徳山　聡

家族の皆様にも施設での生活の様子を色々と聞かれ、安心していただきました。

自治会 かき氷

自治会ひじかわ役員　大　澤　　亮

自治会ひじかわでは、7月31日にホールで暑さに負けないイベントを計画し、「かき氷」を行ないました。

4種類のシロップから自分の好きな味を選んで食べました。利用者さんは、笑顔で美味しそうに食べられ、良い夏の思い出となりました。

盆行事について

サービス管理責任者　城　本　直　也

大洲ホームでは今年も盆棚を作りお盆を迎えました。

本来のお盆は家族の元に帰られるのですが、施設で一緒に生活された利用者さんの事を少しでも思い出して頂く機会にと施設でも、盆行事を行っています。

コロナ禍で数年出来ていませんでしたが、久しぶりに今年は、西念寺の河野住職に来て頂きお経をあげて頂きました。

今年も、懐かしい利用者さんの昔話に花を咲かせました。

※施設で亡くなられたり、退所されてから3か月以内に亡くなられた利用者さんの写真を飾って行います。

◆◆◆◆◆◆各種研修会レポート◆◆◆◆◆◆

「福祉の職場」新任職員研修会

生活支援員　岡山輝空

６月21日、愛媛県総合福祉会館で行われた新任職員研修会に参加しました。社会人としてのビジネスマナー、福祉職に求められるコミュニケーション技術について学びました。

6月21日

研修を通して、利用者とのコミュニケーションの取り方、言葉遣い、一人一人利用者に合った支援ができるように取り組んでいき、介護の質を高め働いていきたいです。

愛媛県認知症ケア専門士会第44回研修会に参加

8月18日

ぎおん看護師　白石澄恵

８月18日に開催の研修会「人を結ぶ、地域をつなぐ」に演者として参加しました。谷向知医師より、病院ではできない、地域に密着した取組みを話してほしいと依頼を受けたものです。

当日は、施設での取組みについて情報を発信でき、参加医師から素晴らしい取組みであると好評をいただきました。また、認知症当事者である坪北氏の話を聞くことができたこともとても良い機会となりました。

接遇研修

7月29日

生活支援員　松岡三千代

７月29日、ホールで「接遇の理解と現場にふさわしい言葉遣い」の研修を行ないました。

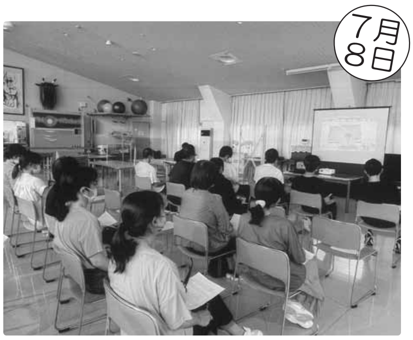
介護の接遇基本５原則「あいさつ・身だしなみ・態度・表情・言葉づかい」について利用者様との接し方など良い例・悪い例での意見を交わしながら学びました。

今回学んだ接遇を意識しながら「おもてなしの心」を忘れずにしていきます。

虐待オンライン研修

生活支援員　鎌田梨江

7月8日



７月８日虐待防止セミナーのオンライン研修に大洲ホーム職員20名が参加しました。

これからもすべての人を大切にする支援を目指して、虐待防止に高い意識をもって支援にあたっていきます。

令和６年度　愛媛県小・中学校初任者研修に参加して

サービス管理責任者・相談支援専門員　樋口圭介

宇和島市にある南予地方局にて令和６年度　愛媛県小・中学校初任者研修が開催されました。

この研修は今年度、南予地域の小中学校に赴任された初任者の先生方を対象とした研修です。

その研修において、障害者を取り巻く環境や現状を知って頂くため、〝過去から現在、そして未来へ〟と題した講話をさせて頂きました。

こうした活動を通して、引き続き障害福祉に対する理解を求めていきたいと思います。

デイサービスセンター 春賀便り

ヒヨドリ来訪

看護師　竹田重美

リハビリ公園の一角に、小さな実をつける木があります。その実を啄きに鳥がやってきます。青い実が少しずつ赤く色付いてくるとやってきます。その様子を楽しみにされている利用者の方がいらっしゃいます。

「今年も食べられちゃいましたね」と話すと「ひよは目がいいからすぐよ」と楽しそうにお話して下さいました。

映画鑑賞会

介護員　谷口瑞穂

デイサービスで、映画鑑賞会を行ない、「釣りバカ日誌」「鉄道員」を利用者さん皆で見ました。

いつもはにぎやかなデイサービスですが、静かに見入っておられました。「昔は汽車に乗ってあちこち行ったのよ」と映像を見ながら話をされる利用者さんもいらっしゃいました。

デイリンピック

介護員　平田和利

５月16日から22日まで、日曜日を除きデイリンピックと称し運動会を行いました。

利用者・職員で赤白の２チームに分かれて競い、職員・利用者入り混じり「赤勝て、白勝て」の大興奮の１週間でした。

手作り★杖立て

介護員　石山　愛

普段杖を持参される利用者様も多く、お席には杖が立てられるように杖立てを用意しています。今回は皆様と一緒に杖立てを新調しました。色々な形・色のシールを用意し輪切りにしたペットボトルに貼り付けて飾り付けます。小さなキラキラかわいいシールを思い思いに貼り付けステキな杖立てが完成しました。他の曜日の利用者様も「かわいい」と好評でした。

七夕かざり

介護員　城本明穂

今年も、利用者様と一緒に七夕のかざり付けを行いました。大きな笹に色とりどりのかざりがどんどん付けられ、豪華な七夕かざりが出来上がりました。笹が立つと「お～。」「すごいね～。」との歓声がとびかいました。

玄関には、職員力作のかざりで利用者様をお出迎えしています。

平和な日々が送れますよう皆様の願いが叶いますように。

かきごおり

介護員　藤原奈津枝

今年も暑い夏がやってきました。今年も、毎日の猛暑日が続く中、巨大地震の注意報や新型コロナ流行等の不安な日々過ごしています。
そんな中デイサービスでは、８月15日からおやつの時間にかき氷を作って提供しました。
利用者のみなさんの「冷たい!!」や「冷くておいしい」等の色々な表情が見れました。
デイサービスみんなが笑顔になり、暑い夏を楽しく過ごす事が出来ました。

タワー作り対決!!

介護員　石山　愛

デイ春賀で楽しい時間を過ごしてほしい!! 利用者様対決「２分間タワー作り」個人戦を開催しました。
制限時間２分間で一番多く積み上げタワーを作る!! 曜日も年齢・性別も関係なく一番高いチャンピオンを決めます。皆様勝負事となると真剣な顔付きでチャレンジされていました。

デイナンバーワンは30個積み上げた方!! 倒れた時の慌てた顔や２分経った時の達成感!! 皆様ステキな表情でした!! また色々な対決準備して一緒に楽しく過ごしたいと思います。

風鈴作り

介護員　菊池美和

創作活動にて、風鈴作りを行いました。お好みの柄の紙コップを選んで頂き、ハサミやホッチキスを使った手指訓練を兼ねた作業も行って頂きました。
「難しいね」とおっしゃりながらも手際よく進めていただき、素敵な風鈴が完成しました。
これからやってくる暑い季節。手作りの風鈴の音色で少しでも涼を感じて頂けたら嬉しく思います。

手作りおやつ

介護員　谷口瑞穂

コロナ禍になり久しく出来ていなかった手作りおやつでしたが、今回は「おはぎ」を作りました。皆さん甘いものが好きなのでとても喜んで頂きました。
おはぎは職員と利用者様にもお手伝いをお願いしました。「昔はよく作っていたけど今は全然作らない」と言われ、昔の慣れた手つきであんこを丸めて下さいました。「やっぱり手作りは美味しいね」と笑顔に溢れたひとときの時間でした。

グループホーム はるか便り

お誕生日会

介護員　曽根路子

６月３日は横通清子さんの92歳、６月27日は増本艶子さんの97歳のお誕生日でした。
それぞれの誕生日には、誕生日会を行い、利用者さんや職員みんなでお祝いしました。
家族さんからも贈り物が届き、喜ばれていました。

横通清子さん（92歳）

増本艶子さん（97歳）

かき氷

介護員　好﨑貴秀

今年の夏もお隣のデイサービス春賀からかき氷を頂きました。今年もとても暑さが厳しい中、利用者様も大喜びでした。かき氷で暑さを吹き飛ばそうと皆様ワイワイ楽しく頂きました。

とうきび

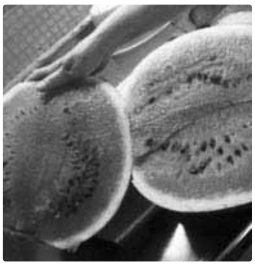
介護員　好﨑貴秀

地域の方よりとうきびの差し入れを頂きました。
さっそく利用者様と一緒に皮をむいて、お昼に茹でて食べました。「今が旬でとても美味いのう。」甘味がありとても美味しく頂きました。ありがとうございます。

ジャンボスイカ

介護員　好﨑貴秀

利用者様のご家族様から、とても大きいスイカの差し入れを頂きました。ご家族様の畑で栽培したスイカです。
みなさんその大きさにびっくり驚いていました。おやつの時に頂きました。とても甘く美味しく頂きました。


ジャンボスイカ

消火器による初期消火

介護員　宗金清一

火事が発生した場合、他職員に知らせ消火器で初期消火を行う。①安全ピンを外す。②ホースを握る。③レバーを握る。薬剤は15秒くらいで終わり、５m位飛ぶそうです。自分の避難経路を確認し実施する事と消防署員に指導して頂きました。もしもの時に対応できるよう日頃から訓練が大事です。

七夕飾り

介護員　曽根路子

利用者さんに手作りしていただいた飾りや、願いごとを書いた短冊を笹に飾りました。

夏の大掃除

介護員　平岡喜代美

年２回の大掃除、今日は風呂場カビ取りをしました。

いつもちゃんとしているおかげで、掃除も大分楽です。

利用者の方に気持ち良く入ってもらえる様に、暑いけど頑張って掃除をしました。

敬老会

介護員　平岡喜代美

９月16日敬老の日に、はるかでも敬老会を行いました。今回は、水戸黄門様御一行の特別出演もあり、にぎやかで楽しい敬老会でした。

米寿を迎える利用者の方には感謝状でお祝いし、紅白まんじゅうを皆で頂きました。

紫陽花観賞ドライブ

介護員　好﨑貴秀

紫陽花を観賞しに長浜の豊茂にドライブに行きました。

残念ながら雨が降り車内での観賞になりましたが、いろいろな色のきれいに咲いた紫陽花を見て「キレイななぁ」「紫もええけど白色や黄色も本当にええ」と様々なお声を頂きました。

特別養護老人ホーム ぎおん便り

7月25日 ぎおん夏祭り

介護員　柳　尚也

７月25日、ぎおん夏祭りがありました。夏祭りの目標は「利用者・職員両方が楽しめる夏祭りにしよう」のもと委員会の職員が協力しました。

射的・かき氷・金魚すくいをしました。全部利用者と職員から「楽しかった」や「かき氷美味しかった」と声があり、とてもうれしかったです。

ごあいさつ

特別養護老人ホームぎおん
施設長　樋口圭介

この度、特別養護老人ホームぎおんの施設長という大役を拝命いたしました、樋口圭介と申します。

私が、このような役職に就けましたのは、渦尻理事長をはじめ諸先輩方、ならびに同僚、後輩たちのお陰でございます。

前任の大西施設長は、温かいお人柄で“ぎおん”の立ち上げからご尽力されたお方です。今の私では遠く及びませんが、少しずつでも大西施設長に近づけるように努力を積み重ねていく所存でございますので、今後も、皆様からの変わらぬご支援・ご協力を賜りますことをお願い申し上げ、就任のご挨拶とさせて頂きます。

伊予灘ものがたり10周年記念カウントダウン

生活相談員　中岡越子

観光列車伊予灘ものがたりが７月26日で10周年を迎えるにあたって、日頃、列車通過時に地元でお手振りを行っている団体が、カウントダウンを行うという取り組みに参加してほしいとの依頼があり、利用者や職員で参加致しました。今回あと20日というホワイトボードを手に撮影に参加。皆笑顔で撮影に参加することができました。

７月７日に伊予灘ものがたり公式ホームページにアップされるそうです。

夏祭り「ぎおん太鼓」

看護師　須内由美子

普段は静かな八多喜の町ですが、夏祭り当日は朝から飾りつけでとてもにぎやかです。日中の暑さがまだまだ残る18時前に、地元住民有志による「ぎおん太鼓」が玄関前に来てくれました。

入所者、職員、地域の方沢山集まり、まだかまだかと待ちかまえていました。

いざ演奏が始まると迫力のある音色に圧倒されてしまいました。

入所の方みなさんいきいきとされた表情で「よかったね」「また来年もみたいね」と言われていました。

グループホーム 春の風便り

敬老の日を迎えて

介護員　高月功輔

９月16日に皆さん体調を崩される事も無く敬老の日を迎えられました。おやつの時間に紅白まんじゅうでお祝いをしました。

皆さん「甘くておいしい」と喜ばれていました。これからも健康で過ごして頂けたらと思います。

応急手当研修会に参加

介護員　浅井佑輔

大洲市、内子町内の介護福祉施設等職員を対象とした、応急手当研修会に参加させて頂きました。講義と想定訓練という内容でした。想定訓練では、グループに分かれ、「玄関で転倒、出血」「食事中急変」「朝訪室時反応がない」等、想定で救急隊が到着するまでの対応を実施しました。この研修で学んだ事を、日々の業務に生かしていきます。

秋の味覚

介護員　高月功輔

おやつの時間に秋らしくさつま芋を食べられました。皆さん「甘くておいしい」と喜ばれていました。

今後も季節を感じられる様なイベントを行っていきたいと思います。

訪問ケアステーション春賀便り

レクリエーションを担当して

訪問ケアステーション春賀　津田真由美

ぎおんでのレクリエーションを須内、中川、津田で担当しました。利用者さんに無理なく楽しんでもらう為に

①見ても楽しめる
②指先を使う
③ヘルパーさんと一緒に会話する

この３つを目標に実施しました。利用者さんの笑顔も見られ、とても充実した時間になった事にホッとしています。

リレー随想

焼酎と父

事務員　伊藤知栄美

実家は栗と筍を生産し出荷している農家です。定年退職した父は、それまで週末しか出来なかった農業を本格的に始めました。父は毎日畑へ行き、やり過ぎなくらいの手入れと研究を続け、大きな栗と柔らかい筍が出来るようになりました。最近では毎年賞をとり雑誌やＴＶに出させてもらうほどです。自分の親とは思えないくらいすごい人だと思わされます。ところが家に帰ると大好きな焼酎をコップに注ぎまったく動きません。となると、畑にも出て家事をこなし孫のおもりまでこなす母が一番偉大と日々感じ感謝しています。

社会福祉法人　三善会　求人情報！！

《就業場所》
・在宅介護支援センター春賀（居宅介護支援事業所）

《職種》
・介護支援専門員

《業務内容》
・介護保険をご利用される方に対してご自宅へ訪問し、必要に応じてサービスが利用できるようにアセスメント、ケアプラン作成、モニタリング、給付管理などの業務に従事していただきます。

《就業時間》
・午前８時30分〜午後５時30分（休憩60分）

《賃金》
・月額204,200円〜228,300円＋通勤手当、住宅手当等

《賞与》
・４か月分＋処遇改善一時金（年156,000円程度）

《その他》
・社会保険完備、３つの退職金制度、ケアマネ更新費用支給
・有給休暇以外に特別休暇あり
・詳しくはホームページの求人情報や担当の藤原まで（0893-26-1216）

御厚意に感謝します

【６月〜９月】

- 杉山房香様（松山市）
- 坂田安香様（八幡浜市）
- 池田勝徳様（北海道）
- 藤田常博様（大洲市）
- 塚原牧子様（兵庫県）

- 脇田光栄様（八幡浜市）
- 二宮登喜子様（内子町）
- 井上一秀様（松山市）
- 松岡浩美様（伊予市）
- 宮崎八重子様（大洲市）
- 三井サヨ子様（西予市）

【順不同】

編集後記

月明り幼いころの
子守歌

朝晩、冷ややかな風が吹いてきました。

本号は初夏から秋にかけての三善会グループの暮らしの一端を切り取って編集しました。

今回も多くの方々に投稿頂き発刊することができました。

ご協力に感謝します。

ひと言…